

令和6年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	海産無脊椎動物の多様性		
実習内容	<p>名古屋大学・菅島臨海実験所（NU-MBL）は三重県鳥羽市沖の菅島に位置しています。穏やかな伊勢湾と潮通しの良い熊野灘の中間的な位置にあるため、多様な生物を観察することができ生物多様性の研究に適した環境です。近年多くの新種が発見されている他、ナメクジウオ等普段目にするのできない生物も採集することができます。</p> <p>研究に用いる生物が、どのような形や生態をしていて・どのような場所にいるか・何という名前であるか、という状況の把握は、生物学を進める上で最も基本的な部分であり、同時にそこを怠ると研究結果の正確性・再現性に大きく影響する重要な部分になります。</p> <p>本実習では、多様な海洋環境がある菅島周辺海域において、海産無脊椎動物の調査を通し生物多様性とその調査手法について基礎を学びます。実際に研究者が海洋生物の研究に用いる手法で生物採集を行い、見たことのない生物を探してみましよう。</p> <p>調査手法は菅島臨海実験所におけるベントス採集、プランクトン採集、メイオベントス採集、底引き網による深場の生物採集、を計画しています（天候等によって変更の可能性あり）。採集後形態観察・スケッチ・種同定の方法を学び、最後に自身で課題に取り組んでいただきます。</p> <p>希望する場合、本実習の後に実習中で得られた結果の探究を進める「ポストコースリサーチ」制度を利用可能です。延長滞在または再来して研究することが可能で、滞在費を支援します。</p>		
実習内容キーワード	生物多様性、分類、ドレッジ、磯採集、プランクトン、メイオベントス		
担当教員氏名・所属・役職名	自見直人、森田真布、五島剛太 名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所・講師		
協力教員氏名・所属・役職名	小川晟人（専門：ナマコ類の系統分類学） 国立科学博物館 分子生物多様性研究資料センター		
対象学生・学年	国公立大学 学部2年生以上	開講期間	8月19日（月）－8月23日（金）
開講大学・施設名	名古屋大学・菅島臨海実験所（NU-MBL）		
施設の住所	〒517-0004 三重県鳥羽市菅島町 429-63		
電話	0599-34-2216	F a x	
e-mail	beniimo7010@gmail.com	Web Site	http://www.bio.nagoya-u.ac.jp/~SugashimaMBL/index.html
交通案内	近鉄中之郷駅（無人駅）下車、中之郷栈橋に集合し、そこから実験所の船で菅島に渡る。集合場所等については、上記のホームページを参照すること。 集合は16時、解散は14時とする。		
費用	9,400円または10,600円（食事増量の場合）		
授業科目名	海洋生物学実習および講義1		
単位数	2	定員数	5
授業料の徴収について	国立大学法人の大学院生に関しては授業料不徴収。公立私立大学の場合には、大学院特別聴講学生の授業料が必要となる。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み締め切りは7月1日。ただし、先着順で受け付けて、定員に達し次第、締め切り前でも募集を締め切る。		
選抜結果連絡法	本学より電子メールで通知する。		